

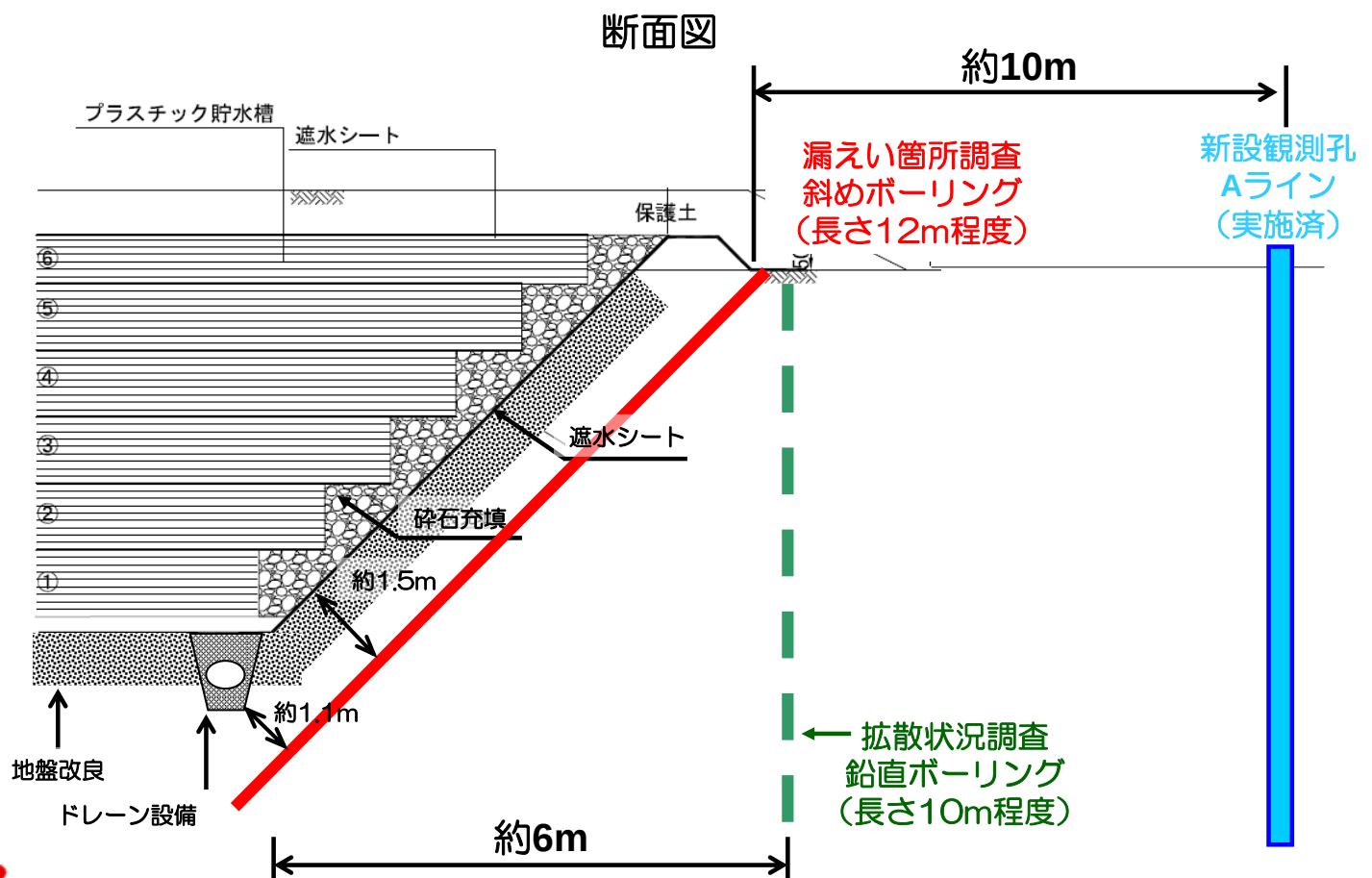
地下貯水槽からの漏えい事故に係る 当面の対応

平成25年5月30日
東京電力株式会社



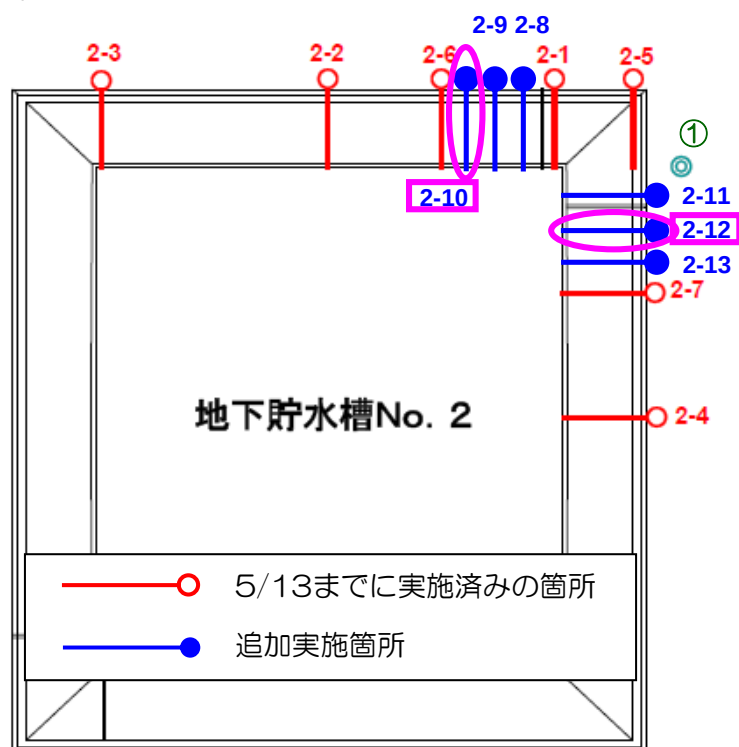
東京電力

No.2漏えい箇所・拡散状況追加調査



追加ボーリング結果（No.2地下貯水槽：5/29現在）

- 4
- 全βで $10^{-1}\text{Bq}/\text{cm}^3$ レベル以上が検出されたのは2-10と2-12の2孔のみ
 - 汚染水の拡散は極めて限定的であることが判明

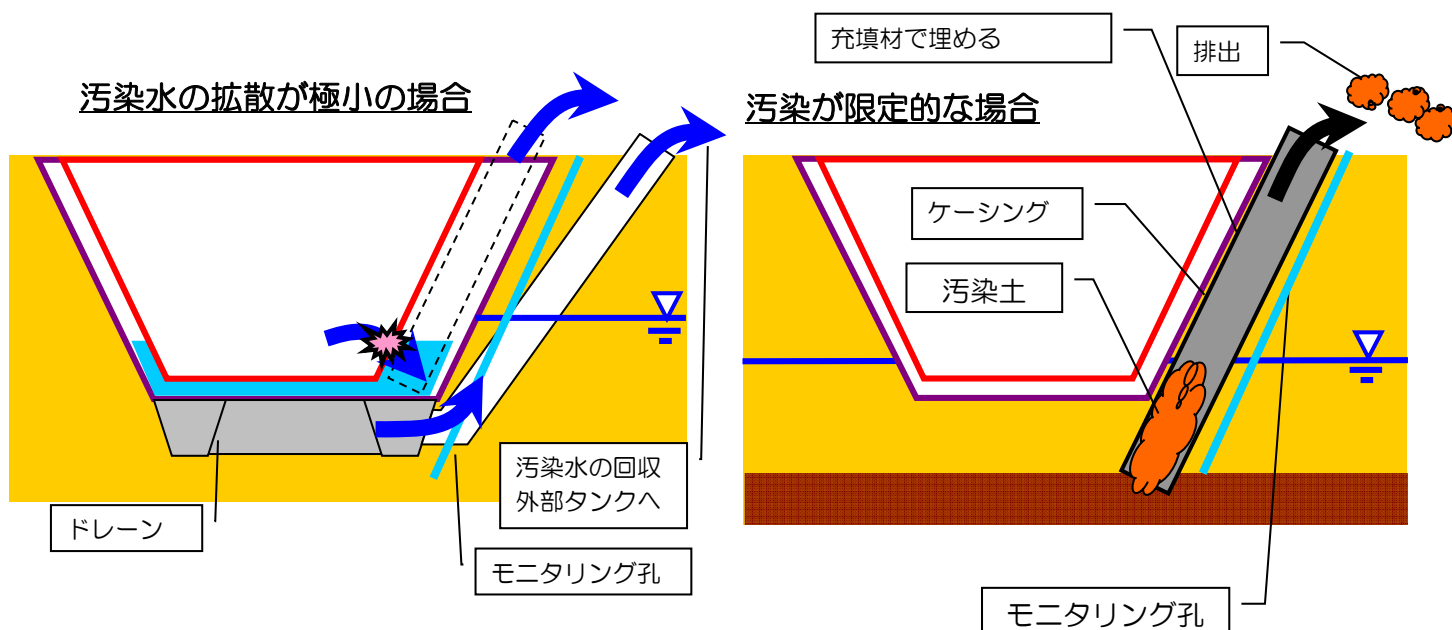


地下貯水槽 No.2観測孔	採取日	全β (Bq/cm ³)
2-1	5月10日	ND <2.8E-02
	5月24日	ND <3.2E-02
2-2	5月10日	ND <2.8E-02
	5月24日	ND <3.2E-02
2-3	5月8日	ND <2.8E-02
	5月24日	ND <3.2E-02
2-4	5月8日	ND <2.8E-02
	5月24日	ND <3.2E-02
2-5	5月12日	ND <3.0E-02
	5月24日	ND <3.2E-02
2-6	5月12日	ND <3.0E-02
	5月24日	ND <3.2E-02
2-7	5月13日	ND <3.2E-02
	5月24日	ND <3.2E-02
2-8	5月23日	ND <3.2E-02
	5月24日	ND <3.2E-02
2-9	5月22日	ND <2.8E-02
	5月24日	ND <3.2E-02
2-10	5月22日	1.0E-01
	5月23日	7.1E-02
	5月24日	8.2E-02
2-11	5月22日	3.3E-02
	5月23日	ND <3.2E-02
	5月24日	3.9E-02
2-12	5月21日	2.9E-01
	5月22日	3.8E-01
	5月24日	3.7E-01
2-13	5月23日	ND <3.2E-02
	5月24日	ND <3.2E-02

地質調査孔	採取日	全β (Bq/cm ³)
①	5月12日	ND <3.0E-02

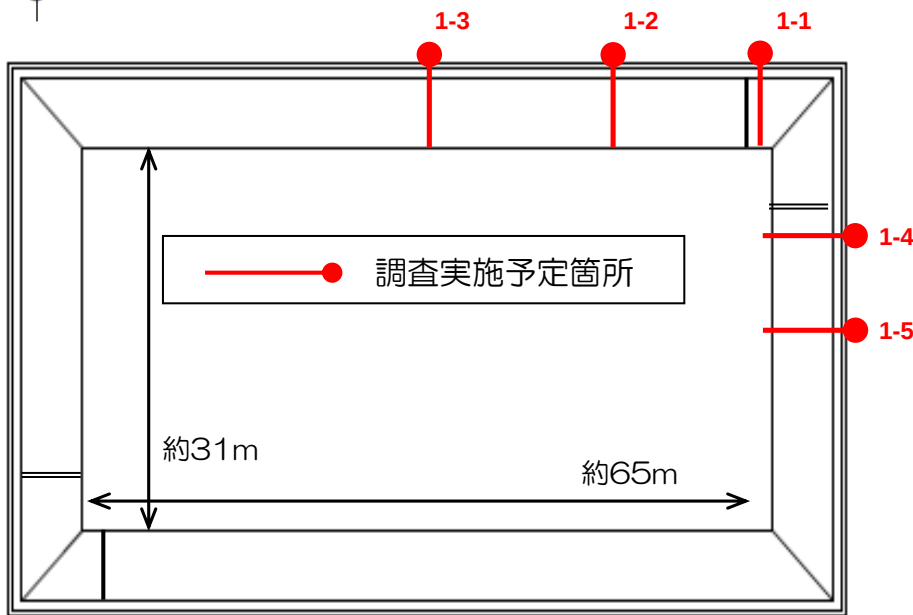
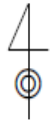
調査結果を踏まえた拡散対策案

調査結果を踏まえた拡散対策案	
対策案	対策概要
ドレーン設備・検知孔からの水の回収	ドレーン設備、検知孔を利用して汚染水を回収し、拡散を防止する。
汚染土壌の除去など	貯水槽近傍の汚染土を除去し、充填材料で埋め戻す。

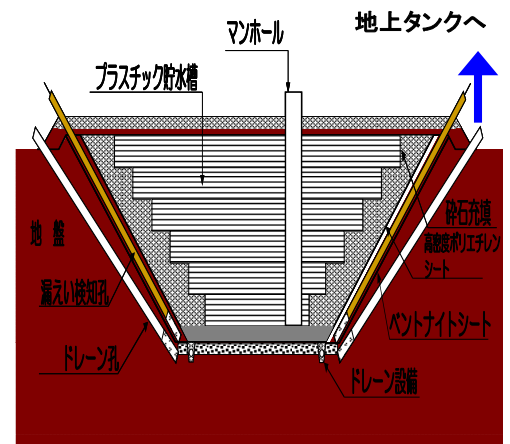


No.1貯水槽背面ボーリング調査計画・ドレーン水回収

- No.1地下貯水槽については、汚染が確認されている北東側の隅、および北面・東面に合計5本の斜めボーリングを実施予定
- No.2と同様にドレーン設備からの水の回収を準備が整い次第実施



背面ボーリング配置案



ドレーン水回収